

建築と時間と妹島和世 — 広島上映会が開催されました

広島支部 神岡 千春

3月19日(土) 広島市の合人社ウエンディひと・まちプラザで、映画「建築と時間と妹島和世」が上映されました。主催者は「チームリベルテ」-広島支部に所属する有志一浦山豊隆さん、柴田直美さん、藤井秀幸さん、松原綾さんの4人です。

★開催にあたり チームリベルテ★

2020年に公開されたこの映画は広島での上映はありませんでした。

妹島和世さんに関心を持っている建築関係の有志4人は、昨年2月、大分県日田市のミニシアター「リベルテ」に向かい、この映画を観ました。

上映時間は1時間と短いですが、「建築の時間、世島和世の魅力」がぎゅっと詰まっています。



監督・撮影：

ホンマタカシ

大阪芸術大学に
「丘」が建つまでの3年間の記録

出演：妹島和世
制作：大阪芸術大学
2020年/日本カラー/16:9/16分/英語字幕付
英語題：Architecture, Time and Kazuyo Sejima
配給：ユーロスペース
URL：Kazuyosejima-movie.com

「建築と時間と妹島和世」は、プリツカー賞を受賞した世界的建築家妹島和世が大阪芸術大学アートサイエンス学科の新校舎を設計・建築する様子を、10年をかけて追ったホンマタカシ監督によるドキュメンタリーです。

当日は、①18:30～②20:00～の2部制の開催で、約70名の参加がありました。通常、建築士会開催の企画の参加者は建築関係が殆どなのですが、今回は一般の方の参加が多いのが特徴だったと思います。

所狭しと並ぶ大小の模型を作りながら発想をまとめる流れや予算に合わず計画を見直したなど…映像を観ながら妹島さんの生の言葉で聞いたことで建築が完成するまでの過程を実感する事ができましたし、同時に、淡々と語る姿の後ろに、時間ある限り建築に没頭されているのだらうと想像する事ができました。

1週間後の28日(月)の講演会を楽しみに帰途につきました。チームリベルテの皆さん、有難うございました。

個人的には早くフランス・ランスのルーブル美術館別館を体験してみたいです!!



事業委員会
委員長 浦山 豊隆

当日の会場風景

チームリベルテ

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.171 令和4年4月1日発行
発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 井本 健一
編集人 広報委員長 神岡 千春

MONTHLY 建築士
No.171

IROSHIMA



表紙写真について

小橋工業(株) 耕うん爪工場

- 設計・施工／鹿島建設株式会社中国支店
- 所在地／岡山県岡山市南区中畦684番地
- 用途／工場
- 構造・階数／S造, 地上2階
- 敷地面積／19,536.06㎡
- 建築面積／2,821.97㎡
- 延床面積／3,659.13㎡
- 竣工年月／2021年10月

小橋工業株式会社は岡山市に本社を置く農業機械メーカーである。特に耕うん爪では約5割の国内シェアを誇る。外観はシンプルなポリウレタンの稜線にイメージカラーであるコバシレッドを配色することで、存在感がありながら飽きの来ない端正なデザインとした。



CPD 認定プログラム(3～4月の広島県内実施分)

2022年3月22日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
4/20	WEBセミナー 90分でわかる!!小荷物専用昇降機	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
4/21	フルハーネス特別教育講習会 4/21	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
4/21	徹底解説!最新事例からみる評価点アップのポイント2022	6	インターウェーブ	099-812-0677
4/28	建設現場における心理活用コミュニケーションと業務効率化2022(前編)	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/19	労働災害ゼロを目指す!リスクアセスメントのポイントと安全管理 2022	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/20	コンクリート施工におけるリスクマネジメント	6	インターウェーブ	099-812-0677
5/27	監理技術者講習	6	建設業振興基金	03-5473-1585
5/30	【第1回】労働安全衛生特別教育(低圧電気)講習会(広島会場)	8	日本電気協会 中国支部	082-243-4237

会員増強推進会議の活動報告

チームリーダー 佐名田 敬荘

会員増強推進会議は各支部から2～4名参加頂いており、合計16名のチームです。

会員増強は全国建築士会の喫緊の課題であり、連合会においても会員増強に向けた提言をまとめ取組みを進めています。

現在、本会議では、

- ①建築士会CPD単位の入札参加時での活用策の充実
- ②会員のみを対象とした損害賠償保険「けんばい」の優位性の周知
- ③受験産業と連携した建築士試験合格者への入会の勧誘などに取り組んでいます。

建築士受験産業の代表的格である総合資格学院からは、毎年建築士試験合格者を対象とした合格祝賀会に来賓として招待頂いており、祝辞を述べてきました。昨年度から

は、建築士会の活動内容等を紹介する時間を20分程度頂き、入会案内をしています。

今年は、当初1月10日を予定されていたところ、コロナ禍でのまん延防止措置の発出により3月19日の開催となりました。

本会議からは、4人が出席し、

- ①建築士会の活動報告
- ②建築士会入会のススメ
- ③会員のみ加入できる保険制度「けんばい」の紹介をしました。

また、祝賀会開催前にメビウスの挿入歌のある全国大会広島大会のPR用DVDを連続放映し、会員による手作りの作品であることを紹介するとともに、いろいろな特技を持った会員が多数いることから、多様な活動を通じて連帯感や親近感が養われることを紹介しています。

今後は、建築士会CPD単位の活用策の周知など実務面でのメリットをPRし、引き続き、会員増強に取り組むと考えています。以上

ふるじえくと PROJECT NEWS ニュース

令和4年度 青年・女性建築士の集い中四国ブロック高知大会

『ユーモアを描け!!』

第1日目 2022年6月11日(土)

■本大会

会場：高知県民文化ホール 1階 グリーンホール、他
地域実践活動報告
分科会 分科会A「建築びと×食」定員なし
分科会B「建築びと×アウトドア」定員60名
分科会C「建築びと×親子」

講評・閉会式

■大懇親会

会場：三翠園 桜の間+テラス

第2日目 2022年6月12日(日)

■エクスカージョン

- Aコース「土佐の建築探訪」
土佐の建築家が設計した建物を巡るコース
- Bコース「ぶらっと赤岡」
絵金のまち・赤岡町をめぐるコース
- Cコース「高知城散策」
土佐弁の観光ガイドと共に高知城を散策するコース



安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター
URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

(公社) 広島県建築士会には11の委員会があります

住宅委員会……………委員長 上木 薫

組織改編により住宅委員会が設置され3年となります。継続実施しているものとして、県をはじめとする各自治体の空き家対策協議会等への参加、毎年開催される10月の住生活月間におけるイベント「住まいの情報プラザ」に行政機関と建築関係団体とともに参画しています。

もう一つ主要な事業として、木造住宅推進の立場から木造住宅設計に第一線で携わっておられる建築家等を招聘しての講演会を開催しています。毎年予算が限られる中、補助金に頼りながらの実施となっており、令和2年度は国土交通省の補助事業として、関係各省市庁からの政策発表と建築家横内敏人氏の講演を「和の住まい推進リレーシンポジウム」として開催しましたが、コロナ禍でリモートでの実施となりました。また、令和3年度は、補助事業として採択ならず残念ながら講演会が実施できませんでした。

新たな取組として、建築省エネ法に係る小規模住宅への義務化に備えた「気候風土適応住宅」のあり方について検討を始めているところです。



「住まいの情報プラザ」会場風景

CPD制度・専攻建築士制度委員会 委員長 橋本 明美

今年度のCPDプログラム申請件数は47件で、令和2年度申請件数の約1.5倍でした。プログラム実施方法は対面39件、オンライン7件、対面・オンライン併用1件でした。申請されたプログラムは評議会においてすべて認定されました。

専攻建築士登録申請については新規申請無し、更新対象者27名中22名の登録申請があり委員会の事前審

査を経て評議会に報告し了承されました。

コロナ禍で講習会開催の減少により登録申請に必要なCPD単位数の確保が年々難しくなっています。

連合会誌「建築士」CPD連載講座を是非ご活用ください。

交流厚生委員会……………委員長 井手口 耕三

交流厚生委員会では、会員の親睦交流事業において活気あふれる活動を毎年行って参りましたが、今年度においては新型コロナウイルスの影響で秋の交流会を中止とさせていただき第47回ボウリング大会については来年度に延期をさせていただきました。

2年間、交流厚生活動が何もできませんでした。次年度は新規行事の検討を行ったりしながら交流会開催の検討をしていきたいと思っております。2023年2月には延期となっている尾道支部が幹事による第47回ボウリング大会を企画しております。

詳しい行事の内容については、マンスリーを通じて報告を行っていきますので多数の方のご参加をお待ちしております。

事業委員会……………委員長 浦山 豊隆

従来、年1回の公開まちづくりセミナーの主催事業、建築家を講師にお招きして講演会を会場で開催することについて、企画・運営を行うことを中心に活動してきておりますが、コロナ禍により、令和3年、4年度も、やむなく中止、延期、ということが続きました。ようやく、3月28日、鯉城ホールにて、妹島和世様の講演会を、前後左右に席を空けて、200名以上の来場者のもと、実行することができました。

WEBを利用した講演の配信について検討した時期もありましたが、建築家の生の声を、より多くの広島の方に感じていただける機会を設けることの重要性や、事業委員会の役割について再認識することに至りました。

延期を繰り返しましたが、その間、会場での講演会

4月号では、6つの委員会の令和3年度の活動を報告します

広報委員会……………委員長 神岡 千春

広報委員会では令和3年の活動として、「建築士」1月号・7月号と「マンスリー」を10回、計12号を発行しました。

特に11月号は、「第63回建築士会全国大会広島大会記念特別号」として発行することができました。この11月号では、各支部の委員がそれぞれの地域のみどころを取材し記事を書いています。残念ながら、広島大会は東京会場を中心にWEB開催となり全国の建築士が広島に集うことはできませんでしたが、広島の魅力が詰り込み今後広島に来られる際のガイドになればという思いで編集しています。広島県の会員の皆さんにも広島の魅力を再発見していただけたでしょうか？

令和元年の始めから始まった新型コロナ感染拡大の中、建築士会の活動は大変困難な状況が続いています。各地域や各委員会の活動も軒並み中止や延期となっています。感染ピークの合間をねらい企画しても、緊急事態宣言が延長される度に企画を中止せざるを得ないの繰り返しで、担当者の皆さんが苦勞されているのがよくわかりました。

月刊マンスリーは、各地域で開催される活動を速やかに伝え、地域を越えた県全体の活動となる事を目指していましたが、それが難しく苦しい2年でした。

一方この期間の中で、各地域・各委員会の皆さんが活動の方向・内容を見直そうとする動きを感じています。広報委員会も、以前から課題となっているコンテンツの見直しやマンスリーのWEB化を検討する予定です。

表紙掲載作品・活動アピールなど広く募集していますので、どんどん応募をお願い致します。



開催を実行することを可能とする方法について、コロナ感染防止対策の運用や行政指導の情報収集を行いつつ、検討や模索を続けてきておりました。

事業委員会での準備会議開催については、コロナ対策として、メールでの連絡、「調整さん」で日程を決定し、「ZOOM」を活用して頻繁に会議を行っており、多くの委員が準備会議に参加することができています。

コロナ禍以後も「ZOOM」会議を活用していればと考えています。

まちづくり委員会……………委員長 増谷 昌則

まちづくり委員会では、コロナの影響でなかなか具体的な活動ができませんでしたが、広島県地域貢献活動基金の審査の他、令和2年度は「街道東城路まち歩きイベント」(東城たてものがたり) 街道東城路まち歩きイベント(東城たてものがたり)

令和3年度は広島県まちなみづくりネットワーク未来勉強会(WEB)になんとか参加できました。

中四国ブロック委員長会議については、令和2年度は中止になりましたが、今年度は山口市で対面での会議に参加することができました。



山口市で開催された中四国ブロック委員長会議

全国まちづくり会議についても令和2年度は中止、今年度はWEBのみの開催(東京)となりました。

また、本部で新たに木のまちづくり部会が新設されまして、いままでの5部会から6部会(景観、防災、歴史、街なか・空き家、福祉、木のまちづくり)体制となりました。

思うような活動ができませんでしたが、今年度で私の委員長としての任期が終わります、協力していた皆様本当にありがとうございました。

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(遵法性調査等)
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)評価業務

株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっばりカバーしています

中国電力グループ エnergia HOUSE PLUS 中国住宅保証株式会社
<http://www.jutakuhosho.com/>

広島支店・広島本店: 広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店: 広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330

